

「課題名：抗 HIV 薬服用中の患者における  
服薬アドヒアランスの維持・向上効果を示す方法の検討」について

○研究の意義・目的

抗HIV薬を服用されている患者さんが、快適にお薬を飲むことができるように、服薬自己管理を支援する機能を持ったアプリケーション『せるまね』（以下『せるまね』）の活用方法を検討することです。『せるまね』を活用していただくことで、受診や服薬・制度利用の助けとなるように、この研究を計画しました。

○研究対象者

平成 27 年 3 月 27 日から平成 27 年 9 月 30 日までに、広島大学病院血液内科外来通院中の HIV/AIDS 患者さんで、抗 HIV 薬による治療を受けられ、今後「せるまね」を利用する患者さんを対象とします。

○研究方法

本研究は、「せるまね」使用前と使用中のアンケート調査と、診療録（カルテ）情報を転記することにより行います。

カルテから転記する内容は、年齢、性別、血液検査（CD4、ウィルス量）処方薬、既往歴です。（個人情報が特定できる情報は転記しません）

○研究期間

平成 29 年 3 月 27 日（委員会承認日）～平成 29 年 11 月 30 日

○個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

\* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5351

広島大学病院エイズ医療対策室 藤井 輝久（研究責任者）

丸山 栄子（担当者）